



園長先生からのお知らせ ~その17~

大阪狭山市立半田幼稚園

令和3年10月4日

~2日の運動会、ありがとうございました!~

2日は、晴天に恵まれて運動会が無事に行えました。全員が集合時間に遅れることなく来ていただけたので、予定時刻より早めに開始することができ、改めて感謝しております。

今年度もコロナ対応での実施となり、制約がありましたが、運動会という行事を見ていただけたことで、子ども達の姿を感じ、成長の過程を垣間見ていただけたのではないのでしょうか。

運動会を境に、今後も運動あそびを続けて体力向上や、集団あそびを広げていきたいと思えます。



年少児は、初めての運動会でしたが、これまでの取組みを通して、毎日にみんなで体を動かすことがおもしろい!楽しい!と感じ、繰り返すことで体の使い方の基本的なことが少しずつ身についてきました。また、運動会前から年長や年中の姿に刺激を受けて自分達も頑張ろうとし、体と心のバランスも執れて成長してきたことを嬉しく感じます。順番に並ぶことも難しかったのに、年少児なりにどの子も個性を大事に、自己発揮できたことを十分に認めてあげたいものです。

年中児は、年少の時と比べるとすべてにおいて自覚ができるようになり、集団をしっかりと意識して各自の動きをより高めようと努力していました。当日は、意識しすぎて緊張した子もいたようですが、一生懸命に頑張ることがどの子にもできていましたね。表情を見ていると自信を持っている子もいて自分達の力をのびのびと発揮して、掛け声をかけて団結する意欲も見せてくれて成長を感じると同時に心から愛おしく感じました。ぱんだ組のクラス意識、仲間意識が一層高まってきています。これからの成長も楽しみでなりません。

年長児は、毎日本当に根気強く取り組みました。集団演技として各自がまず力を出して頑張らなければいけません、そして全員が同じ動きを揃えてすることは、自分と他者との協調性が求められます。今回ぞう組が取組んだことは、心と体を強く、たくましいものにしてくれました。

当日、達成感に満ちた表情や姿に、確かな成長の証を感じることができました。最後のリレーも、手に汗にぎる場面が続きましたね。一生懸命に頑張る姿を見せてくれて胸がいっぱいになりました。競い合うおもしろさもさることながら、当日までに様々な感情体験が味わえたことで、お互いの気持ちを考えたり、認め合ったりできました。運動会までに自分達で時間をかけて考え、どうしたらうまくいくか何回も取組み、工夫し、少しずつできる喜びを仲間と実感したことは、貴重な体験となり、半年後の小学校生活にもきっとつながることでしょう。

今後も、子ども達の良さを引き出すことができるように職員一同力を合わせて頑張ります。心も体もいっぱい使って、考えながら遊びをより楽しくできますように!

